

# ～ えんでこ 新潟町と新潟医学のルーツを巡るコース ～



## まち歩き順路

- 1 県政記念館
- 2 白山神社
- 3 新津記念館
- 4 医学部赤門と煉瓦堀
- 5 あさひまち展示館
- 6 しょうこん坂
- 7 澤田敬義銅像
- 8 荻野久作銅像

### 1 県政記念館

明治16年(1883)に建てられた新潟県旧議会議事堂は、明治の初めの府県会開設期の議事堂としては現在唯一の遺構であり、貴重な洋風建築として国の重要文化財に指定されています。

### 2 白山神社

千有余年の歴史を持つ新潟の総鎮守。御祭神は菊理媛大神。戦国時代に上杉景勝が戦勝の帰途に鏡と啓を寄進した記録が残っています。拝殿内には新潟湊を描いた絵馬が掲げられ、折々の祭りは大勢の市民で賑わいます。

### 3 新津記念館

昭和の石油王・新津恒吉が外国人迎賓館として昭和13年(1938)に建てた西洋館です。ドイツ様式と表情の異なる内装が施されており、新潟県で初めて有形文化財建造物に指定されました。

### 4 新潟大学医学部赤門と煉瓦堀

新潟大学医学部の赤煉瓦の堀は明治44年(1911)に、表門は大正3年(1914)に医学専門学校校の門と堀としてつくられ、国の登録有形文化財に登録されています。独特の佇まいは、明治・大正期を偲ばせる景観として愛されています。

### 5 あさひまち展示館

新潟師範学校創立50周年記念会館で国の登録有形文化財となっています。現在は、新潟大学の学術研究を通して収集・蓄積された標本類、実験器具、美術作品、古文書等の貴重な資料が広く公開されています。

### 6 しょうこん坂

坂の上に護国神社の前身である招魂社があったことが「しょうこん坂」の由来です。どっぺり坂に比べると傾斜がゆるく、石段に整備される前は一段を3歩で歩けたことから別名「ワルツ坂」とも呼ばれています。

### 7 澤田敬義銅像

明治43年(1910)に新潟医学専門学校を創立し同校の教授・内科医長として大学昇格に尽力し、大正14年(1925)に新潟医科大学長に任ぜられました。特に恙虫病や新潟県の地方医学に関する研究は、学会に重きをなしており、昭和26年(1951)に新潟市名誉市民の称号を授与されました。

### 8 荻野久作銅像

大正13年(1924)に発表した「荻野学説」が世界的な反響を起しました。昭和26年(1951)に新潟市名誉市民の称号を授与されたほか、紫綬褒章、日本医師会最高優巧賞、勲二等旭日重光賞、朝日文化賞を受けられました。